

全国で、サツマイモ基腐病 発生確認地域が拡大しています

令和7年4月時点で36都道府県で発生が確認されており、九州での未発生県は大分県のみです。特に、鹿児島県、宮崎県では、大きな被害が発生しています。

サツマイモ基腐病とは

保菌した種イモや苗から圃場に持ち込まれます。

- 1 気温が高くなると株元から黒変し、圃場全体が徐々に枯れしていく
- 2 一度発生すると、病原菌がイモや苗、残渣とともに土中に残り、次回の感染源となる

未発生圃場から採取された専用の種イモや苗を使いましょう



発生都道府県(令和7年4月時点)

黄化した株を見ついたら、株元を確認！



株元の黒変(ポット苗の例)



株元の黒変



収穫皆無の圃場

写真：生研支援センターイノベーション創出強化研究推進事業(01020C)および戦略的スマート農業技術等の開発・改良(SA2-102N)
令和4年度版マニュアル「サツマイモ基腐病の発生生態と防除対策」より転載

⚠️ もしあなたの圃場で発生したら

- ・ 数株の段階で気づいて処分できれば、持ち出し処分、防除で済みます
- ・ 圃場全体に広がると、その年の被害額、数年作付けできない損失に加えて、残渣処理費用が数十～百万円かかります
- ・ 他県では、被害額が数千万円に上った事例もあります
- ・ 産地全体に蔓延すれば、経済的損失は計り知れません

これは基腐病かも？と思ったら、すぐに相談してください

早く見つけ、対処することで被害を最小限に食い止めることができます

疑わしい症状が確認された場合は下記にご相談ください

【問合せ先】各振興局生産流通部園芸班

東部振興局	国東・杵築・別府・日出 0978-72-1141
中部振興局	大分・由布 097-506-5764 真杵・津久見 097-506-5768
南部振興局	佐伯 0972-22-1553
豊肥振興局	豊後大野 0974-63-1302 竹田 0974-63-1304
西部振興局	日田・玖珠・九重 0973-23-2217
北部振興局	宇佐 0978-28-2016 豊後高田 0978-28-2337 中津 0978-28-2338

県内「初」の発生圃場とならないために

1 健全苗・種イモの確保

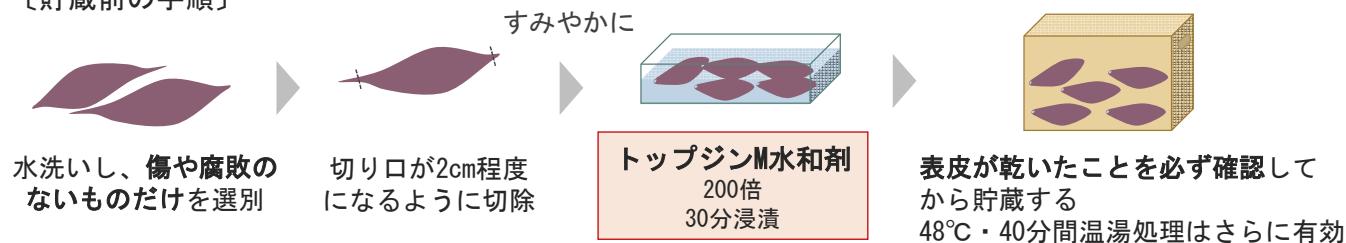
購入苗の場合

- ・**県内あるいは未発生地域に由来する無病の苗**を、信頼のおける業者から購入する
- ・甘太くんの場合は、全量ウイルスフリー苗を購入する

種いもの場合 ※なるべく購入苗を使用する

- ・**種いものは必ず県内産の健全圃場から採取し、貯蔵は必ず消毒してから行う**

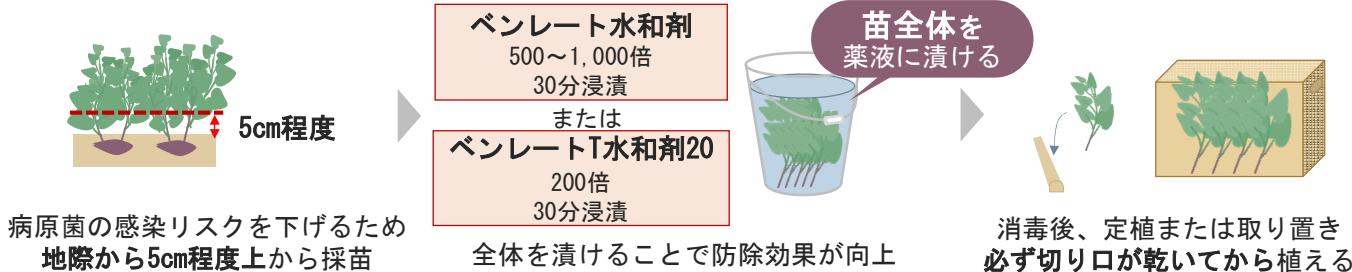
〔貯蔵前の手順〕



2 採苗時消毒

苗の薬剤消毒は他の病害も含めて初期の発病抑制効果が高いため、必ず行う

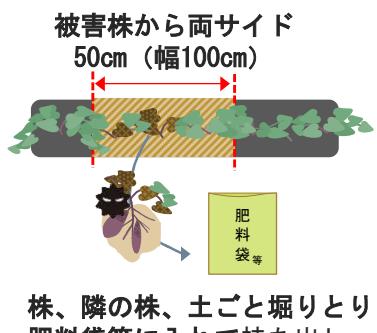
- ・採苗時のハサミはこまめに消毒する（火炎処理または水洗+ふき取り）
- ・苗消毒は採苗/購入当日に必ず行い、苗の取り置きをする場合は、消毒後に保管する
- ・薬剤は使用日ごとに毎日調整する。置いておくと日光等で分解し効果が落ちる



3 発生株の早期発見・除去

早期発見、処分が最も重要

- ・萎れや葉の変色、株元の変色など**発病が疑われる株が見られた時は、すぐに県振興局に連絡する**
- ・万が一抜かなければならない事態になったときは、**被害株から50cm周囲を土ごと掘りとり、肥料袋等に入れ、葉・茎や土を周囲に落とさないように持ち出す**
- ・被害株の残渣は、畠や圃場周辺に放置せず処分する



基腐病被害から経営、産地を守るために、対策を徹底しましょう！